

1. データ送受信処理方式 と接続形態

1. データ送受信処理方式と接続形態

1.1 データ送受信処理方式

NACCS では、データ送受信処理方式として、インタラクティブ処理方式、WebNACCS 処理方式及びメール処理方式を採用する。これらの処理方式のイメージを、図 1-1-1 に示す。

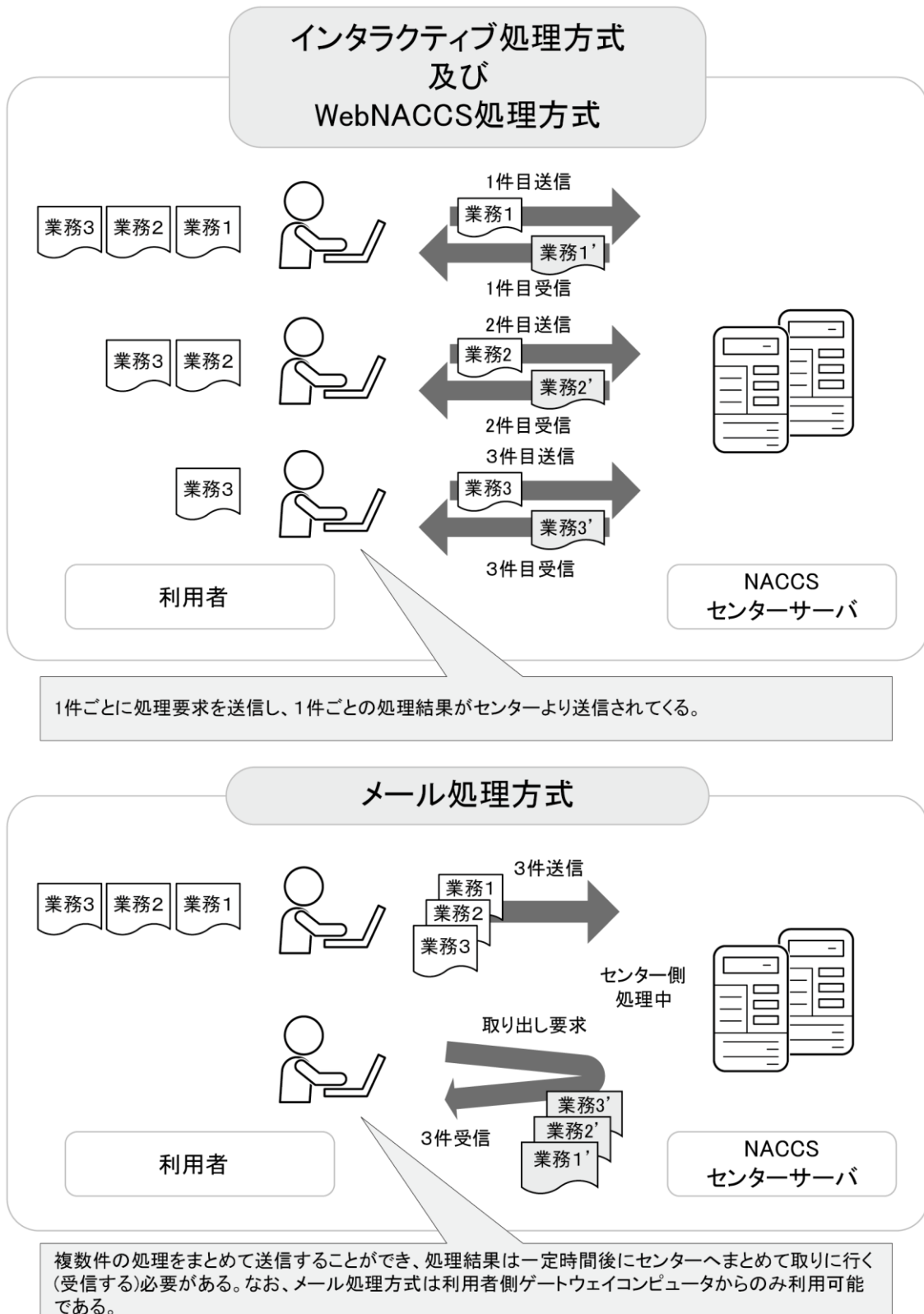


図 1-1-1 インタラクティブ処理方式、WebNACCS 処理方式及びメール処理方式

1.1.1 インタラクティブ処理方式

NACCS のインタラクティブ処理方式は、インタラクティブ処理方式（NACCS パッケージソフトを使用）、インタラクティブ処理方式（SMTP 双方向）及びインタラクティブ処理方式（netAPI）がある。

(1) インタラクティブ処理方式（NACCSパッケージソフトを使用）

(A) インタラクティブ処理方式（『パッケージソフト インタラクティブ処理方式』を使用）

利用者側パソコンと NACCS センターサーバを、ネットワーク・トランスポート層に TCP/IP、その上位層を HTTP で接続する処理方式。

1 件ずつ電文を送受信する。

なお、以降は本処理方式をインタラクティブ処理方式（インタラクティブ）とする。

(B) インタラクティブ処理方式（『パッケージソフト netNACCS処理方式』を使用）

利用者側パソコンと NACCS センターサーバを、ネットワーク・トランスポート層に TCP/IP、その上位層を HTTPS で接続する処理方式。(1)のインターネット版である。

1 件ずつ電文を送受信する。

なお、以降は本処理方式をインタラクティブ処理方式（netNACCS）とする。

(2) インタラクティブ処理方式 SMTP双方向（ゲートウェイコンピュータを使用）

利用者側と NACCS センターサーバの双方に SMTP サーバを設置し、ネットワーク・トランスポート層に TCP/IP、その上位層を SMTP で接続する処理方式。

1 件ずつ電文を送受信する。

なお、以降は本処理方式をインタラクティブ処理方式（SMTP 双方向）とする。

また、インタラクティブ処理方式 SMTP 双方向では XML 電文方式についても対応している。

(3) インタラクティブ処理方式 netAPI（ゲートウェイコンピュータを使用）

利用者側と NACCS センターサーバを、ネットワーク・トランスポート層に TCP/IP、その上位層を HTTPS で接続する処理方式。インタラクティブ処理方式（netNACCS）の接続仕様を公開したものである。

1 件ずつ電文を送受信する。

なお、以降は本処理方式をインタラクティブ処理方式（netAPI）とする。

❗ 『パッケージソフト ～処理方式』は、NACCSセンターが提供するNACCSパッケージソフトの種類を示す。NACCSパッケージソフトの種類／機能の詳細は「NACCSパッケージソフト操作説明書」を参照すること。

1.1.2 WebNACCS処理方式

NACCS の WebNACCS 処理方式は、WebNACCS 処理方式（Web ブラウザを使用）のみ利用可能である。

(1) WebNACCS処理方式（Webブラウザを使用）

利用者の端末（パソコンやスマートフォン）と NACCS センターサーバを、ネットワーク・トランスポート層に TCP/IP、その上位層を HTTPS で接続する処理方式。

利用者の端末（パソコンやスマートフォン）の Web ブラウザから、NACCS センターWeb サーバにアクセスし、表示される業務画面への入力や、ボタンの押下等のアクションにより業務を実施し、また処理結果画面が表示される。

なお、以降は本処理方式を WebNACCS 処理方式（Web ブラウザを使用）とする。

1.1.3 メール処理方式

NACCS のメール処理方式は、メール処理方式（ゲートウェイコンピュータを使用）のみ利用可能である。

なお、メール処理方式では XML/EDIFACT 電文方式についても対応している。

(1) メール処理方式（ゲートウェイコンピュータを使用）

利用者側ゲートウェイコンピュータと NACCS センターサーバを、ネットワーク・トランスポート層に TCP/IP、その上位層を SMTP/POP3 で接続する処理方式。

複数件の処理をまとめて送信することができ、処理結果は一定時間後に NACCS センターサーバへ一括して取りに行く（受信する）必要がある。

NACCS におけるデータ送受信処理方式の概要を、図 1-1-2 に示す。

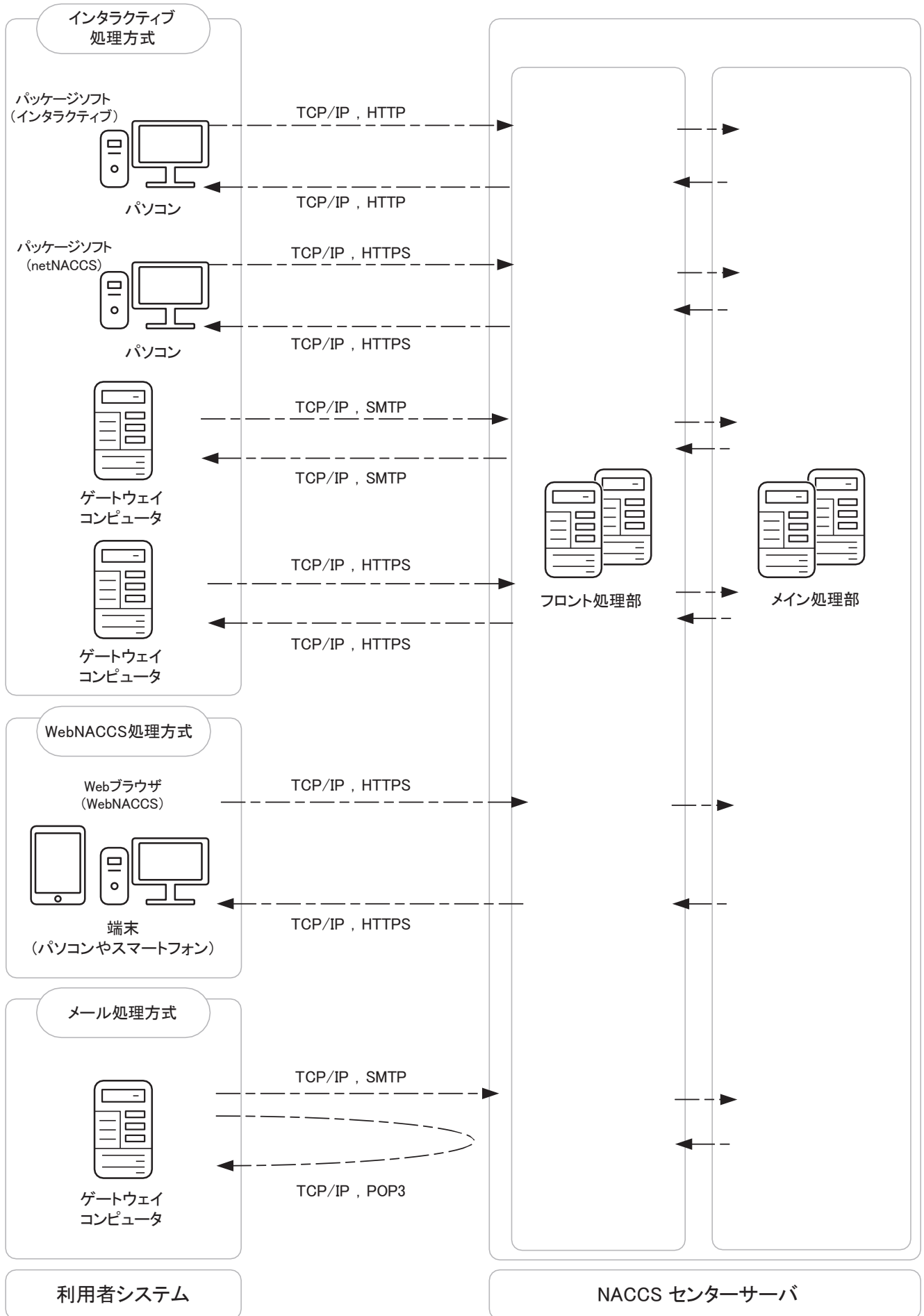


図 1-1-2 NACCS におけるデータ送受信処理方式の概要